

【重要】3月29日に発生したシステム障害のご報告とお詫び

去る2021年3月29日(月)立会前より発生しました商品先物取引のシステム障害について、お客様には多大なるご迷惑をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

当該事象については、同日10時5分に無事復旧し、現在サービスを通常通りご利用いただける状態となっておりますが、今回のシステム障害の詳細と原因につきまして、皆様にご報告させていただきます。

【システム障害の詳細と原因について】

- 障害発生・復旧日時：2021年3月29日立会前～同日10時5分まで
- 影響範囲：大阪取引所上場銘柄
- 障害箇所：大阪取引所における弊社システムとの回線接続において、接続エラーとなる回線障害でございました。
- 復旧対応：回線の設定がステージング環境となっていたため、本番環境に切り替えたところ復旧いたしました。
- 障害の原因：本来本番系とテスト系を仮想的に分離する通信機器の初期設定を行い、テスト系の経路情報が本番系に影響を与えないようにすべき設計の考慮がされておりました。前日の大阪取引所による計画メンテナンス作業の回線断及び再接続の際にテスト系の経路情報が先に有効となってしまう、ステージング環境のまま取引が開始されました。
- 今後の対応策：通信機器の仮想ルータ機能により本番系とテスト系が互いに影響を与えないよう設定変更を行います。また、再発防止策として回線等の新設する際は設計開発者とは別に通信の有識者を交えて要求事項の把握を行い、設計との齟齬が無いようにレビューを強化します。

今後、このような事態を発生させることなきよう、再発防止に努めてまいりますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。